

2014年3月期(2013年度) 決算説明会資料

2014年6月3日

岡谷電機産業株式会社

東京証券取引所 市場第一部
証券コード 6926

〔 I 〕 2014年3月期

2013年度決算説明

2013年度の業績は

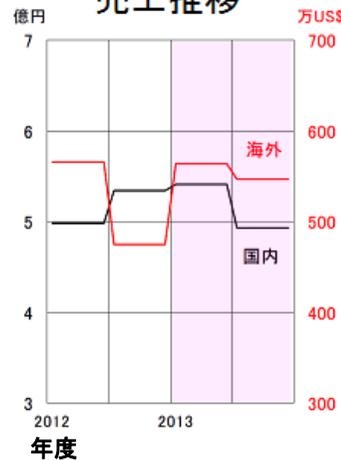
単位: 百万円(万US\$)

	2012年度		2013年度			
	実績		実績	前年比	公表値	公表値差異
売上高(百万円)	11,326		12,852	113%	12,600	102%
国内(百万円)	6,191		6,207	100%	6,800	91%
海外(万US\$)	6,263		6,662	107%	6,900	97%
海外(百万円)	5,134		6,646	129%	5,800	115%
営業利益 (利益率)	194 (1.7%)		397 (3.1%)	205%	450 (3.6%)	88%
経常利益	323		496	153%	450	110%
当期利益	207		365	176%	350	105%
配当	9円		中間期4円+期末5円=9円			

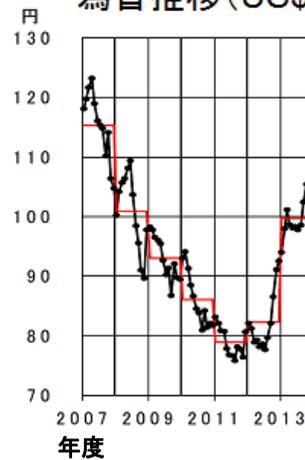
(配当性向 55%)

上期対比 対2012年度	
国内	109%
国際	100%

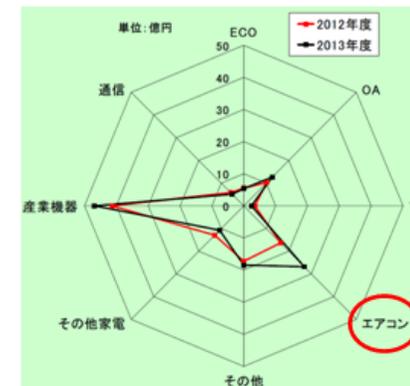
売上推移



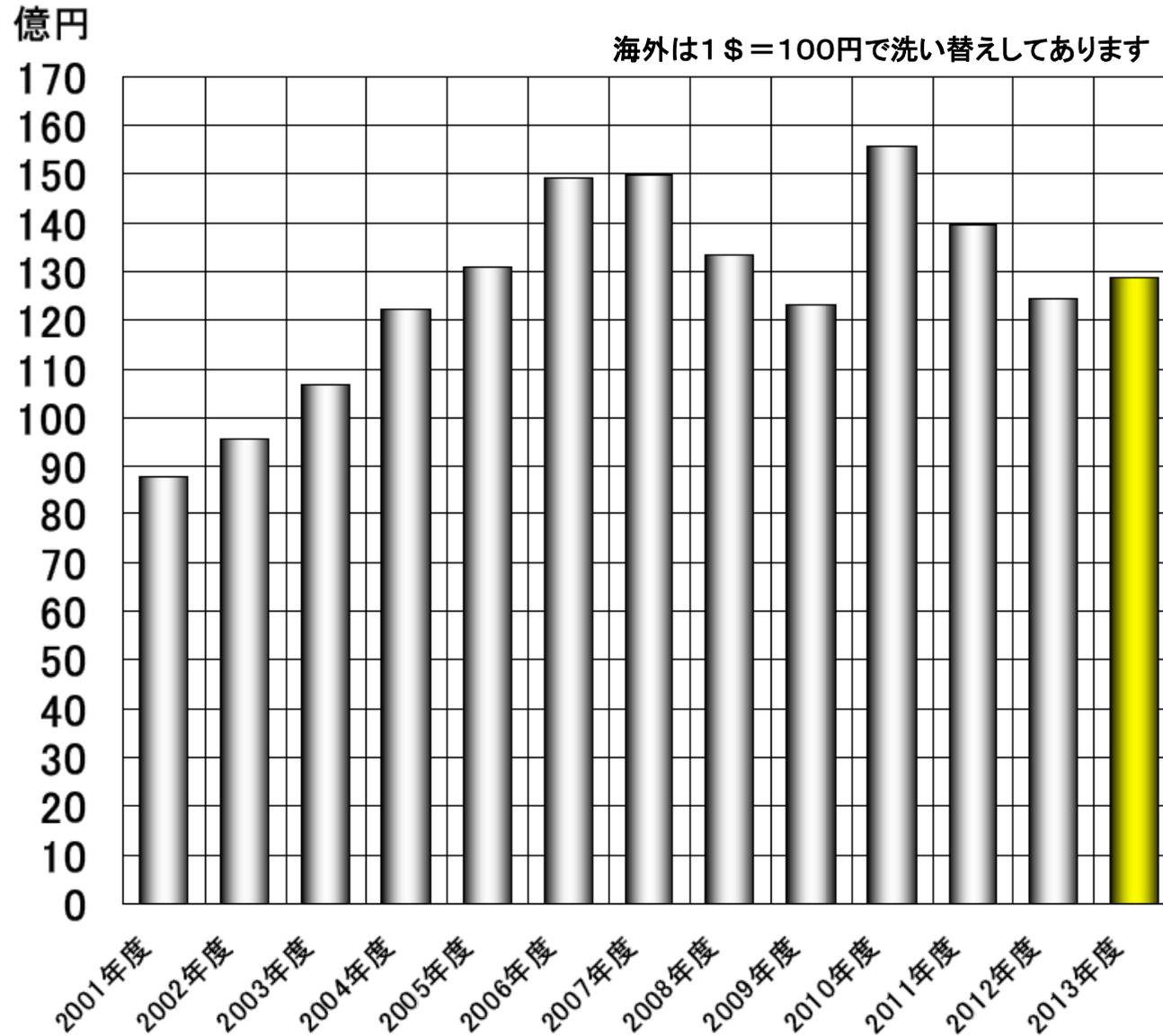
為替推移(US\$)



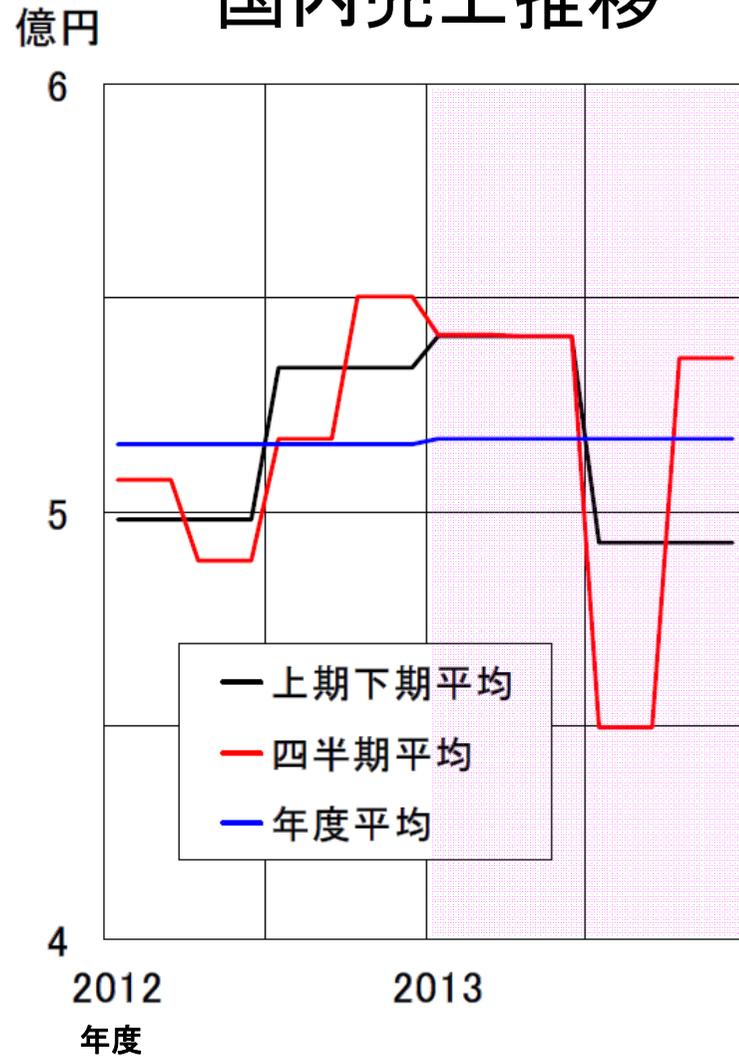
市場別売上高



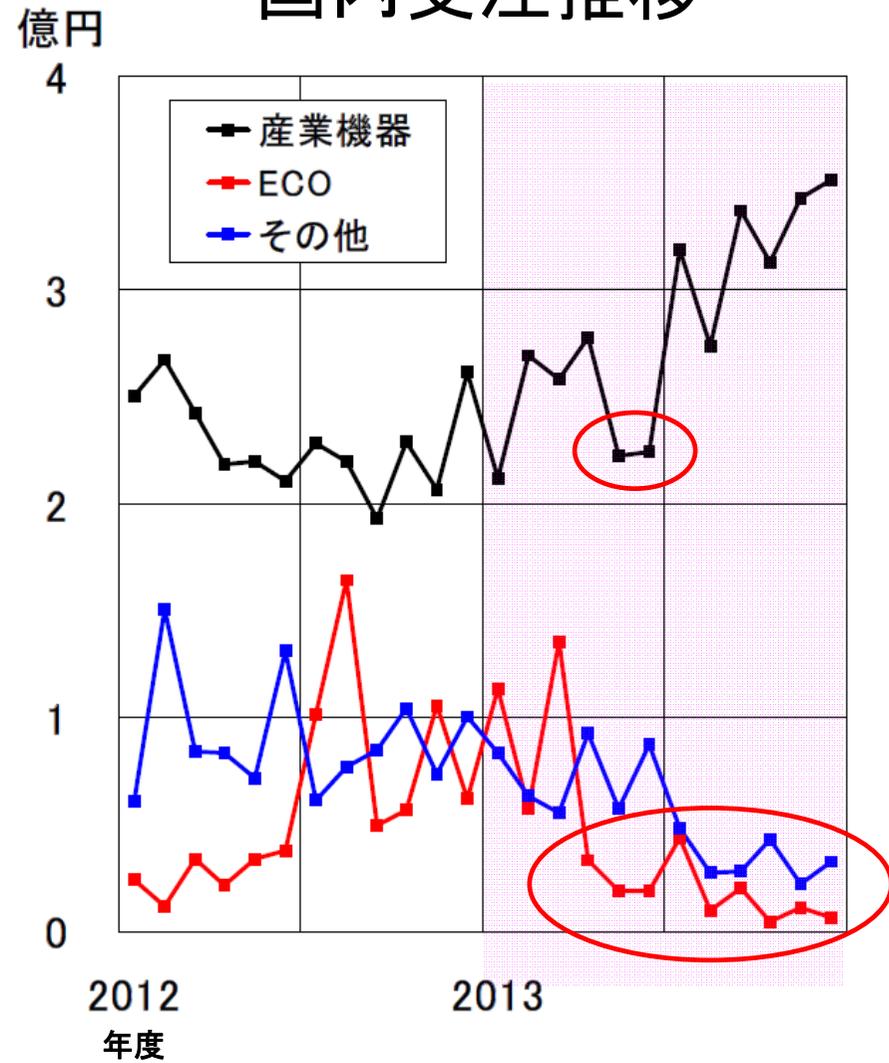
連結(円ベース)売上高推移



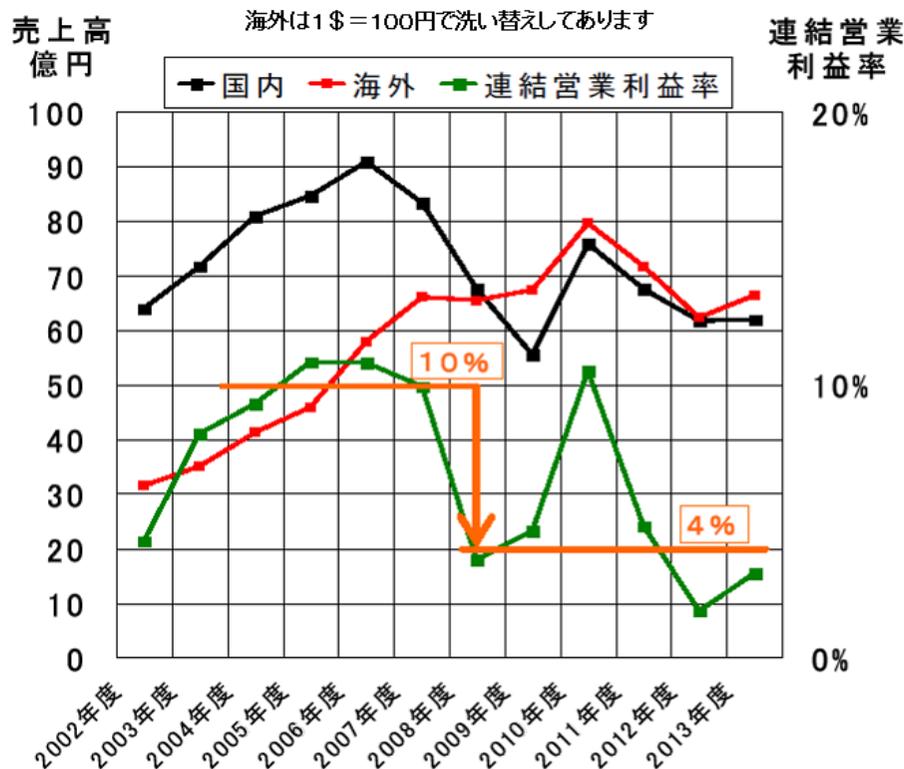
国内売上推移



国内受注推移



売上高と連結営業利益率推移



円安で輸出しやすくなったと言っても、海外生産はさらに増えた
1\$ = 130円を超えないと国内に戻さないと声もある

環境は厳しいが
国内事業の拡大を図らないと
10S—OKAYAの実現はムリ

10年後も勝ち続ける力
営業利益率10%を維持する力

地域別売上高

		2012年度実績		2013年度実績		
		売上高	構成比	売上高	構成比	前年比
連結	(百万円)	11,326	100%	12,852	100%	113%
国内	(百万円)	6,191	55%	6,207	48%	100%
海外	(百万円)	5,134	45%	6,646	52%	129%
	(万US\$)	6,263		6,662		107%
中国・台湾・韓国	(万US\$)	3,347		3,676		110%
東南アジア	(万US\$)	1,582		1,614		102%
USA・EU他	(万US\$)	1,334		1,371		104%

特にシンガポールが苦戦
 これまで、日系の家電が中心
 最近、付加価値の低いものを
 再び中国 又はEMSにシフト
 付加価値の高いもの
 ローカルを攻める

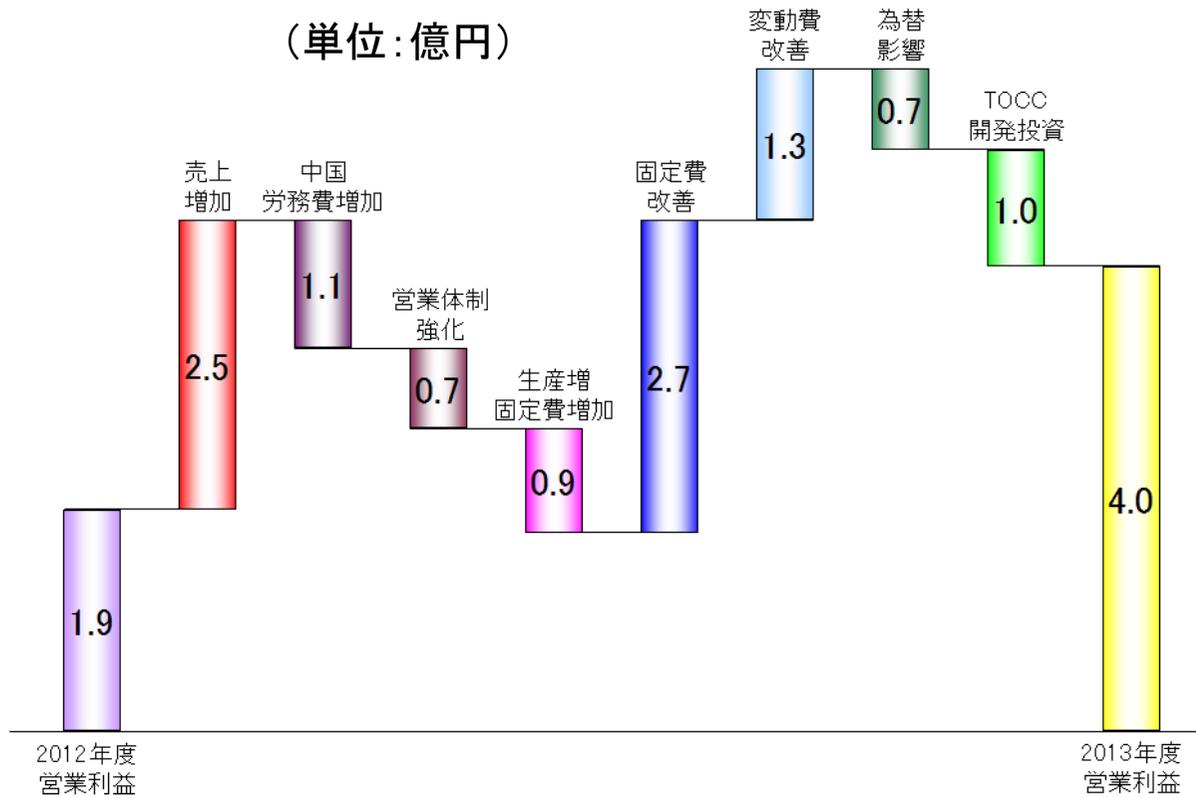
事業別売上高

事業別	2012年度実績		2013年度実績		
	売上高 (百万円)	構成比	売上高 (百万円)	構成比	前年比
ノイズ	6,461	57%	7,840	61%	121%
サージ	1,964	17%	2,131	17%	109%
表示	2,386	21%	2,326	18%	97%
センサー	512	5%	553	4%	108%

下期より、PDPと国内のLCDを終息
 LEDの伸びが追いついていない

営業利益の増減分析グラフ

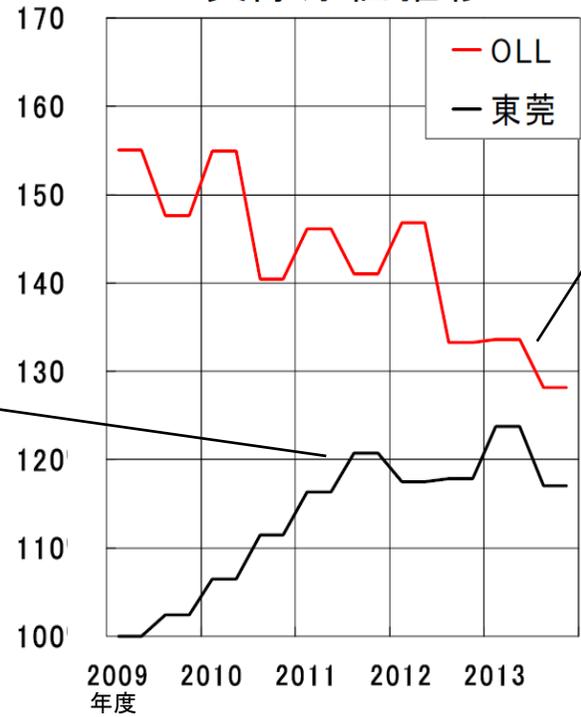
(2012年度/2013年度対比)



労務費の高騰



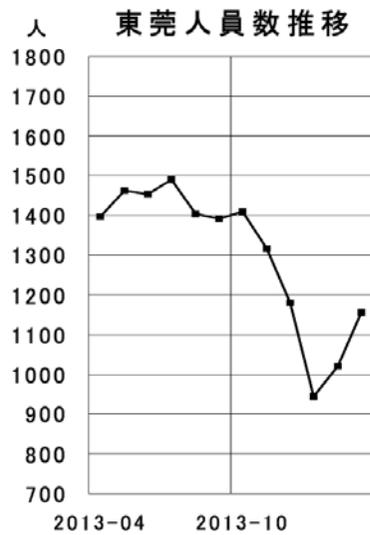
実際原価推移



スリランカがいよいよ役に立ってきた
東莞工場と同じにして行く

東莞工場はさらに省人化を進める

人が集まらない



2013年度 投資の状況

単位:百万円

	計 画	実 績	差 異
●改善設備投資	380	200	△180
●新商品開発設備投資	340	150	△190
OKAYA	270	60	△210
TOCC	70	90	20
設備投資計	720	350	△370
●研究開発投資	520	550	30
OKAYA	350	400	50
TOCC	170	150	△20
投資合計	1,240	900	△340

一歩先の仕込みに使われていない

改善 → 革新

2014年3月期 財務状況(連結)

単位:百万円

	13/3期	14/3期	増減
流動資産	6,882	8,264	1,381
現預金	1,116	2,370	1,253
売上債権	4,070	3,967	△103
棚卸資産	1,348	1,496	148
その他	347	430	83
固定資産	5,540	4,454	△1,085
有形固定資産	2,863	2,673	△189
無形固定資産	225	150	△75
その他	2,450	1,630	△819
資産合計	12,422	12,719	296
買入債務	968	994	26
借入金	982	1,014	32
その他	1,943	1,687	△256
負債合計	3,894	3,697	△197
純資産合計	8,529	9,022	493
自己資本比率	68%	71%	3%

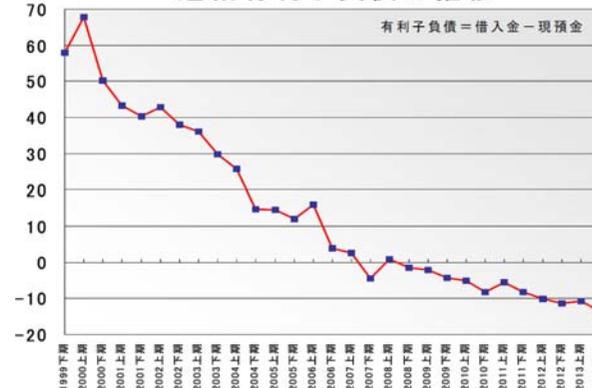
長期預金より10億円が流動資産に
(満期1年未満)

設備投資 3.5億円
減価償却 △7.0億円
為替影響 0.8億円

長期預金10億円→流動資産へ
有価証券の時価上昇2.4億円

為替影響4億円

連結有利子負債の推移



〔Ⅱ〕 2015年3月期
2014年度業績見通し 及び 施策

将来「**ありたい姿**」は

「V-200」

&

「10S-OKAYA」の**実現**

現状を踏まえれば

「**一步先を考えて仕込む**」

これが今のOKAYAの**課題**

仕込の重点は

国内事業の育成

2014年度の重点施策

- 国内事業を伸ばす

(日本に残る、民生→パワー系・インフラ系に方向を向ける)

→ 開拓営業部門を設立

新しい商品・新しい市場を見つけ出し、種を蒔き芽を出させる

- 技術部門を強化する

(これまででない、要素技術が必要)

→ 技術と生産部門長を分離

→ 技術者の増員を図る

→ PDP・LCDの技術者をLEDに集約

- 国内の生産革新を図る

→ 改善から改革へ

従来の延長線ではなく、国内でも勝ち残れる生産スタイルをつくる

人つくり→人材強化がポイント

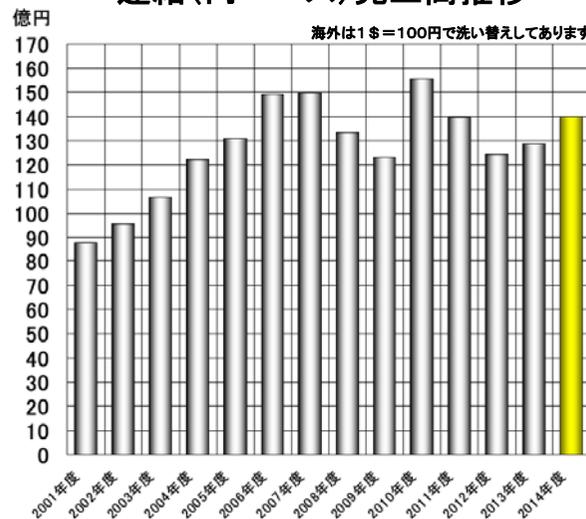


2014年度の業績計画は

	2013年度	2014年度			
	実績	上期	下期	年間	前年比
売上高(百万円)	12,852	6,800	7,200	14,000	109%
国内(百万円)	6,207	3,400	3,600	7,000	113%
海外(万US\$)	6,662	3,600	3,800	7,400	111%
海外(百万円)	6,646	3,400	3,600	7,000	
営業利益 (利益率)	397 (3.1%)	240 (3.5%)	360 (5.0%)	600 (4.3%)	151%
経常利益	496	240	360	600	
当期利益	365	210	290	500	
配当	9円	中間期4円＋期末5円＝9円			

(配当性向 40%)

連結(円ベース)売上高推移



事業別売上計画

事業別	2013年度実績		2014年度計画			重点ターゲット市場
	売上高 (百万円)	構成比	売上高 (百万円)	構成比	前年比	
ノイズ	7,840	61%	8,550	61%	109%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 産業機器向け ■ エネルギー関連 (ECO発電・急速充電器)
サージ	2,131	17%	2,380	17%	112%	<ul style="list-style-type: none"> ■ LED照明用 } SPD ■ インフラ関連 } (通信・道路・監視装置)
表示	2,326	18%	2,500	18%	107%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特殊照明用LED (工作機械・店舗・集合住宅・エレベーター等)
センサー	553	4%	570	4%	103%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 産業機器向けエンコーダー (ロボット・サーボモーター等) ■ 時計時刻補正
合計	12,852		14,000		109%	

2014年度 投資計画

単位:百万円

改善設備投資	300
省人化	190
品質・材料改善・他	30
設備維持	80
増産設備投資	200
商品開発設備投資	340
OKAYA	220
TOCC	120
設備投資計	840
研究開発投資	550
OKAYA	400
TOCC	150
投資合計	1,390

2014年6月26日付役員体制案

【 取締役 】

役 職	氏 名
代表取締役社長 (最高経営責任者)	山岸 久芳
取 締 役	山田 尚人
取 締 役	清田 宗明
取 締 役	吉野 卓
取締役 (非常勤)	小口 徹 (社外取締役・独立役員)

【 監査役 】

役 職	氏 名
常勤監査役	吉村 太一 (社外監査役)
監査役 (非常勤)	鈴木 英夫
監査役 (非常勤)	山崎 誠 (社外監査役)
補欠監査役	林 孝光 (社外監査役)

【 執行役員 】

役 職	執行業務	氏 名
社 長	最高執行責任者 (兼)経営本部長	山岸 久芳
常務執行役員	営業全般統括 (兼) JBCカンパニー長	山田 尚人
常務執行役員	IBCカンパニー長	清田 宗明
常務執行役員	生産全般統括 (兼) JBC副カンパニー 長	水野 壽孝
執行役員	管理全般統括	吉野 卓
執行役員	IBC営業部門長	高屋舗 明
執行役員	経営本部 副本部長	本間 勤
執行役員	経営本部 経理部長	黒崎 政道

JBC = Japan Business Company (国内事業カンパニー)
IBC = International Business Company (国際事業カンパニー)

**ご清聴ありがとうございました
ご支援のほどよろしくお願いいたします**

連絡先

窓 口：経営本部

メールアドレス：OEI_Kouhou@okayaelec.co.jp

電話番号：03-4544-7000

FAX番号：03-4544-7007

なお、本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等が、様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。